

2022 年 8 月 10 日

(臨床研究に関するお知らせ)

社会医療法人愛仁会千船病院 産婦人科で緊急帝王切開歴のある患者様へ

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご案内するのは、過去の診療情報や検査データ等を振り返り解析する「後ろ向き観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会の承認を得て行うものです。すでに存在する情報を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われた方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

分娩進行中の帝王切開における児の娩出方法に関する後ろ向き観察研究

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科 徳永詩音

3. 研究の目的

分娩が進行中の緊急帝王切開では、児頭が骨盤内に嵌入しているため、児の娩出は非常に困難です。また、母体の出血量の増加や膀胱損傷などの合併症がみられる場合があります。海外では pull 法と呼ばれる娩出方法で母体・新生児への合併症が少なくなるとの報告があります。当院でのデータの検討で今後の合併症の軽減につなげたいと考えております。

4. 研究の概要

(1) 対象となる患者様

2020 年 1 月 1 日から 2021 年 12 月 31 日までの期間において、分娩進行中に緊急帝王切開を受けた方

(2) 利用させて頂く情報

この研究で利用させて頂くデータは、在胎週数、出生体重などお生まれになったときの赤ちゃん、お母さんに関する情報です。

(3) 方法

当院で電子カルテより情報を収集し、解析を行います。

5. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者様を特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者様の個人情報が公表されることはありません。

6. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者様には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させて頂きます。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

7. 資金源及び利益相反等について

なし

8. 問い合わせ先

〒555-0034 大阪府大阪市西淀川区福町 3 丁目 2 番 39 号

社会医療法人愛仁会千船病院産婦人科 担当医師 徳永詩音

TEL : 06-6471-9541 FAX : 06-6474-0069

E-mail : tokunaga.shion@aijinkai-group.com